

令和元年度 斑鳩町立斑鳩南中学校 いじめ防止基本方針

はじめに

いじめは、重大な人権問題であり、決して許すことのできない行為であり、「どの子にも、どの学級にも起こり得る」ことである。また、誰もが加害者にも被害者にもなり得ることを踏まえ、学校・家庭・地域が一体となり、継続して未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでいく必要がある。

いじめは、いじめを受けた生徒の教育を受ける権利を著しく侵害するとともに、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせる恐れがある。

このことから、いじめ問題への取組にあたっては、全ての教職員が、いじめは重大な人権問題であり、決して許すことのできない行為であるとの認識にたち、学校長のリーダーシップのもと学校全体で組織的な取組を推進する。

本校では、学校教育全体を通して、生徒一人一人に「いじめを決して行わない」、「いじめを決して許さない」という認識と、そのことを実践できる資質を養い、「いじめのない学校土壤」づくりを目指す。

そのために、すべての教職員自らが、いじめを決して許さないという決意のもと、いじめ問題への理解を深め、常に対応力を向上させるよう研鑽するとともに、全教職員が組織的に取組を進めることにより、学校生活の中で、生徒等が明るく生き生きと活動できる環境づくりに努める。

斑鳩南中学校は、いじめ防止対策推進法(平成25年9月28日施行)13条の規定及び斑鳩町・国のいじめ防止等のための基本的な方針に基づき、本校におけるいじめ防止等のための対策に関する基本的な方針を策定するものである。

1 いじめの問題に関する基本的な考え方

いじめは重大な人権問題であり、決して許すことのできない行為である。しかし、「いじめはどの子どもにも、どの学校にも起こり得る」ことから、学校・家庭・地域が一体となり、常に連携を図りながら継続的な取組を推進する。

個々の行為が「いじめ」に当たるか否かの判断は、表面的・形式的にすることなく、いじめられた生徒の立場に立つて行う必要がある、いじめの認知は、特定の教職員のみで行うことなく、「いじめ対策委員会」で協議して行う。

(1) いじめの定義

いじめの定義は、いじめ防止対策推進法において次のように位置づけられている。

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等、当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

(2) いじめの認識

- いじめは決して許されることのない重大な人権侵害である。
- いじめはどの子どもにも、どの学校にも起こり得るものである。
いじめの加害生徒・被害生徒は入れ替わることが起こり得るものである。加害者や被害者になりそうな生徒を特定して対応しようとするのではなく、常に生徒全員に注意を注ぐとともに、全員を対象とした取組を行う。
- 「些細な事」と判断せず、いじめを見逃さない。
- 校外で起こるいじめもあることから、日ごろから家庭・地域・関係機関等と密接に連携した取組を行う。
- 暴力をふるう、金品を盗む、たかる、誹謗中傷等の行為は犯罪である。

(3) いじめの態様

- ①冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
〈脅迫、名誉棄損、侮辱〉
- ②仲間はずし、集団による無視をされる。
〈暴行〉
- ③わざとぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
〈暴行、傷害〉
- ④金品をたかられる。
〈恐喝〉
- ⑤金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
〈窃盗、器物破損〉
- ⑥嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
〈強要、強制猥褻〉
- ⑦インターネット掲示板、SNS等で、誹謗中傷や嫌なことをされる。
〈名誉棄損、侮辱〉

2 いじめ防止のための体制

(1) いじめの防止等のための組織

いじめの早期発見及びいじめの対処等に関する措置を実効的に行うため、管理職及び複数の教員等からなる「いじめ対策委員会」を定める。

(2) いじめ防止等に係る年間計画【別紙参照】

いじめの未然防止・早期発見のためには、学校全体で組織的、計画的に取り組む必要があることから、いじめ防止等に係る年間計画を別に定める。

年間計画の作成にあたっては、生徒等への指導・職員研修・保護者や関係機関との連携等に留意する。

3 いじめの問題への取組

(1) 未然防止

いじめ問題では、「いじめが起こらない学校づくり」を基盤に未然防止に取り組むことが重要である。未然防止の基本は、好ましい人間関係を築き、確かな学力と豊かな心を育て、規律ある態度で授業や行事に活動する学校づくりを進めていくことである。

そのためにも教育活動全体で全ての生徒が活躍できる場面を作り出さなければならない。「居場所づくり」や「絆づくり」をキーワードに学校・学級づくりを進め、全ての生徒に集団の一員としての自覚や自信を育て、互いを認め合える人間関係・学校土壌を作りを図っていききたい。

(2) 早期発見

いじめは、早期発見が早期解決につながる。早期発見のために、日頃から教職員が生徒との信頼関係を構築することに努めることが大切である。

いじめは、教職員が気づきにくいところで多く起きており、潜在化しやすい。生徒の些細な言動から小さな変化を敏感に察知し、表情の裏にある心の叫びを感じ取れる感性を高め、いじめを見逃さない力を向上させることが求められる。

そのために、教職員は自覚と責任をもって、生徒が示すサインを見逃さないようにアンテナを高く保ち、問題の早期発見に努めていきたい。

(3) 早期対応

いじめ(予兆も含め)の発見・通報があった場合は、特定の教職員で抱え込むことなく、速やかに組織的対応を行う。そして被害生徒の苦痛を取り除くことを最優先に、徹底して守り通すという姿勢で対処するとともに、加害生徒に対しては教育的配慮のもと毅然とした態度で指導を行う。

ただし、形式的に謝罪や責任を問うことのみ重点を置かず、生徒の人間性の成長に主眼を置いた指導を行う。また、保護者の協力を得て、関係機関・専門機関と連携して対応にあたる。いじめが犯罪行為として取り扱われるべきと認められる場合は、教育委員会の指導の下、警察署と相談する。

(4) 再発防止

いじめは再発しやすいことから、早々に解決したと判断せず継続的に指導を行う。

4 重大事態への対応

生徒等の生命・心身又は財産に重大な被害が生じた疑いや、相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いのある場合は、速やかに斑鳩町教育委員会に報告を行うとともに、いじめ対策委員会により早急に調査を行い、事態の解決に当たる。

なお、事態によっては、町及び町教育委員会が重大事態調査のために設置する組織に協力し、事態の速やかな解決に向け対応をする。

5 その他

開かれた学校となるよう、いじめ防止等についても本方針をはじめ、積極的に情報発信するとともに、家庭や地域等からの意見を聴取することに留意する。また、いじめ防止等の実効性の高い取組を実施する必要から、本方針が効果的に機能しているかについて、いじめ対策委員会において点検し、必要に応じて見直しを行う。

令和元年度 いじめ防止等に関する年間計画

斑鳩南中学校

月	未然防止の取組	早期発見の取組	教職員研修等	関連行事
4月	学級・学年集団づくり あいさつ運動 いじめ対策委員会①	家庭訪問	生徒指導部会 人権教育関係書籍購入	
5月	あいさつ運動 人権ポスター・標語募集	小中連絡会 学校生活アンケート① 教育相談	生徒理解研修 生徒指導部会	学級懇談会 PTA総会 修学旅行 3年 宿泊学習 1年 クリーンキャンペーン
6月	あいさつ運動 11日 人権を確かめ合う日	いじめアンケート	生徒指導部会	
7月	あいさつ運動	個人懇談会	生徒指導部会	クリーンキャンペーン
8月	いじめ対策委員会②		郡人教夏期研修会 町教育研修会 町人教夏期研修会 町人権セミナー	
9月	あいさつ運動 11日 人権を確かめ合う日		生徒指導部会 町人権セミナー	
10月	あいさつ運動 11日 人権を確かめ合う日	学校生活アンケート② 教育相談	生徒指導部会 町人権セミナー	体育大会 ようこそ先輩
11月	あいさつ運動 11日 人権を確かめ合う日		町人教研修会 生徒指導部会 町人権セミナー	いきいき体験 2年 生徒会選挙
12月	あいさつ運動 11日 人権を確かめ合う日 いじめ対策委員会③ クリーンキャンペーン	個人懇談会	生徒指導部会 町人権セミナー	
1月	あいさつ運動 11日 人権を確かめ合う日	学校評価アンケート	生徒指導部会 人権教育校内研修会 町人権セミナー	
2月	あいさつ運動 11日 人権を確かめ合う日		郡人権教育研究大会 生徒指導部会	新入生体験入学
3月	あいさつ運動 11日 人権を確かめ合う日	小中連絡会	生徒指導部会	

令和元年度 いじめ防止等のための組織

いじめ対策委員会 22条

校長・教頭・生徒指導担当者・人権教育担当者
学年主任・特別支援教育担当者・養護教諭 等

- 学校におけるいじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処等に関する措置を実効的に行うため、組織的な対応を行うため中核となる常設の組織を設置する。
- 委員会を中心として、特定の教員がいじめ問題を抱え込むことのないように、教職員全体で共通理解を図り、報告・連絡・相談・記録を確実にし、学校全体で総合的ないじめ対策を

組織対応の流れ

